

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和8年7月13日（月）

2 発生日

令和8年5月25日（月）頃から同年6月30日（火）頃までの間

3 被害品

現金 合計680万円

暗号資産 合計521万円相当

4 被害者

和歌山市内に居住する70代女性

5 状況

令和8年5月25日頃、被害者の携帯電話に郵便局員を騙る者から「金等があなたの名前で送られてきている。警察官と話をしてもらう必要がある。」等と電話があり、続いて警察官を騙る者から「あなたが犯罪グループの一員であるとの情報がある。あなたの資金が犯罪で得たお金でないか確認する必要がある。手続きを早く済ませるため検事と代わる。」等と言われました。

そして、検察官を騙る者から「犯罪グループの一員でないことを証明するため、あなたの資金を確認する必要がある。お金を全額用意してください。」等と言われ、さらに、「自宅の庭のベンチに全てのお金を入れた紙袋を置いてください。別の者が回収に行く。」等と言われました。そのため、指示に従い、被害者がベンチの上に現金在中の紙袋を置いていたところ、数分後には紙袋がなくなっていました。

その後も、警察官や検察官を騙る者から「あなたに逮捕状が出ている。逮捕を免れるには保証金を払う必要がある。」等と言われたため、その指示に従い、保証金として、暗号資産を複数回にわたり送金しました。

さらに、検察官を騙る者から「お金を返却するには更にお金を振り込んでもらう必要がある。」等と言われたため、その指示に従い、3回にわたり、現金合計370万円を指定された口座に送金しました。

しかし、期日になっても返金がなく、相手との連絡も途絶えたことから、詐欺の被害に遭っていたのではないかと思います、警察に届け出たものです。

6 その他

詐欺電話の遮断には「国際電話利用休止申込み」や「警察庁推奨アプリ」の利用が大変効果的です。

詳しくは「#みんとめ」を検索、または最寄りの警察署にお問い合わせください。

万が一、知らない番号から電話を受けた場合はすぐに通話を切り、相談無料の

『ちょっと確認電話』 0120-508（これは）-878（わなや）
に確認してください。